

BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.298

2月号
2014年

愛知



一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会

発行・編集 一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報委員会 / E-mail aichibm@iilac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp
〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階 TEL 052-265-7536 FAX 052-265-7537

今月の視点

労働災害の防止に向けて

愛知労働局安全課長 塩澤 浩

皆様には、愛知労働局の行政運営に、とりわけ労働安全衛生の確保に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、全国的には建設業における土砂崩壊による5人死亡事故や廃油工場での爆発災害など大きな労働災害が発生し、また設備の老朽化によるリスクの増加も課題とされたところであり、安全の確保の重要性は増えています。

愛知労働局では、平成22年、23年と2年連続して死傷災害が増加するという状況から、24年には前年比2.3%の減少に転換しました。こうした状況の中、平成25年度を初年度とする第12次労働災害防止推進計画を策定しました。5年間で死傷災害を15%減少させること、死亡災害を平成29年に40人を下回ることという目標の達成を目指して取り組んでいるところです。重点業種として、重篤な災害が多発している建設業における墜落・転落災害防止対策、製造業における機械災害対策と災害が増加傾向にある第3次産業対策を2本柱として取り組んでいます。

愛知県下の死亡災害は、平成24年は49人と過去最少となりましたが、昨年はわずかに増加して50人を上回る見込みとなりました(12月末時点で47人、対前年同期比+4人、未確定値)。おもな業種別は、製造業が15人(前年同

期比±0人)、建設業が13人(同+1人)、陸上貨物運送業が9人(同+1人)となっています。おもな事故の型別では、墜落が7人(同-4人)、はさまれ・巻き込まれが8人(同+1人)、交通事故14人(+7人)となっています。

一方で、死傷災害は、25年の目標を対前年比で3%以上の減少としていたところですが、12月末で、対前年同期比1.9%増加という状況です。

ビルメンテナンス業においては、死亡災害は一昨年に引き続き発生しませんでした。昨年の休業4日以上災害は、116人(12月末)と対前年同期比で10人減少しました。事故の型別では「転倒」が51人で44%を占め最も多く、次いで「墜落・転落」が26人(22%)となっています。高齢労働者を中心とする転倒災害の防止、高所作業における墜落・転落災害防止が課題となっています。

会員の皆様におかれましては、更なる労働災害の防止に向けて、経営トップの決意のもとにリスクアセスメントに取り組むとともに、各事業場の状況に応じた創意工夫した活動を展開して、安全・安心な職場作りに取り組んでいただくようお願いいたします。



平成25年愛知の死亡労働災害発生状況(速報値)

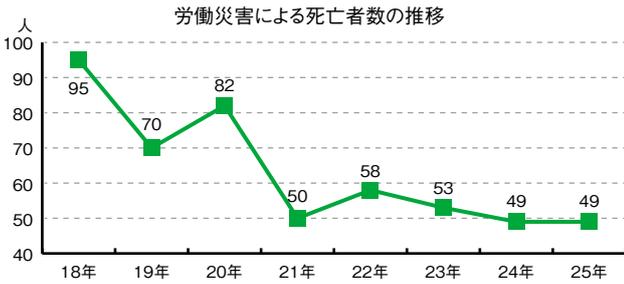
死亡災害(速報値)は前年同数

愛知労働局(局長 新宅友穂)は、平成25年に発生した労働災害による死亡者数(速報値)を下記のとおり取りまとめた。

記

1 死亡災害の発生状況

平成25年の愛知県内における死亡災害は49人となった。
平成25年の速報値で、平成24年の確定値と同数になった。

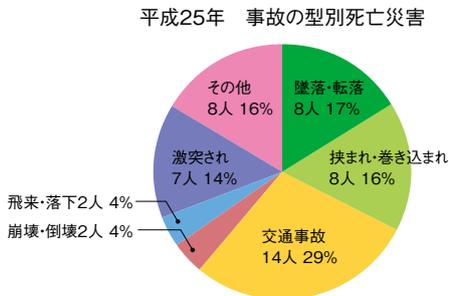


2 死亡災害の特徴

2-1 事故の型別の発生状況

平成25年の死亡災害を事故の型別でみると、「交通事故」が14人、「墜落・転落」が8人、「はさまれ・巻き込まれ」が8人、「激突され」が7人となっており、この4つの型で76%を占めている。

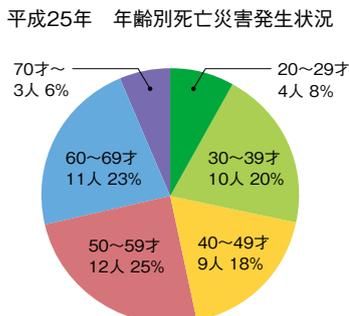
「交通事故」と「激突され」については、平成24年よりともに6人増加した。



2-2 年齢別の発生状況

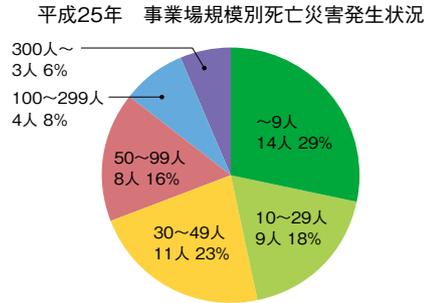
平成25年の死亡災害を被災者の年齢別にみると、20歳以上29歳以下が4人、30歳以上39歳以下が10人、40歳以上49歳以下が9人、50歳以上59歳以下が12人、60歳以上69歳以下が11人、70歳以上が3人と発生している。

50歳以上が53%を占めている。



2-3 事業場規模別の発生状況

平成25年の死亡災害を事業場の規模別にみると、9人以下が14人、10人以上29人以下が9人、30人以上49人以下が11人と50人未満の小規模事業場で69%を占めている。

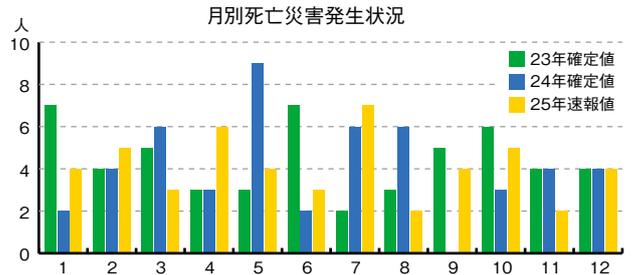


2-4 経験年数別の発生状況

平成25年の死亡災害を被災者の経験年数別にみると、1年未満が4人、1年以上5年未満が13人、5年以上10年未満が9人、15年以上20年未満が7人、10年以上15年未満が6人、20年以上が10人、で、全経験年齢に渡って発生している。

2-5 月別の発生状況

平成25年の死亡災害を月別にみると、7月が7人と最も多くなっている。



3 まとめ

平成25年の死亡災害件数は、速報値であるが、24年の確定値と同数となり、死亡災害は、長期的には減少傾向であるが、減少が鈍化してきている。

平成25年は、第12次労働災害防止推進計画の初年度であった。

当該計画の目標は、平成29年に死亡者数を40人下回ること、死傷者数を5年間で15%削減することとしており、今後も労働災害防止対策の徹底を図ることとしている。

平成25年度労働安全衛生優秀作品について

本年度も労働災害予防思想の一層の普及を図り、労働災害を減らすことを目的に、「ポスター」「ヒヤリ・ハット事例」及び「標語」の募集を行いました。

「ポスター・デザイン」の部には5社14点、「ヒヤリ・ハット事例」の部には13社110点、「標語」の部には、15社143点の応募がありました。

12月10日(火) 13時30分から労働安全衛生委員会の委員に

よる厳正な審査により、それぞれの優秀作品を決定いたしました。

1月29日(水)に名古屋国際会議場において開催された労働安全衛生大会(詳細は次号に掲載)において表彰式が行われ、賞状及び記念品が贈呈されました。入賞されました皆さん、おめでとうございます。

各部門の優秀作品は、次のとおりです。



▲最優秀賞 大日向マリコ
(コニックス(株))

【ポスター・デザイン】

- 最優秀賞** 大日向マリコ(コニックス(株))
- 優秀賞** 碓 里佳(コニックス(株))
- 佳作** 平本瑞穂(コニックス(株))
塘田ゆみ子
(ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株))
柴田明英(大成(株))

【ヒヤリ・ハット事例】

- 優秀賞** 岸川由美(昭和建物管理(株))
近藤正教(昭和建物管理(株))
青山政行(大成(株))
吉川友加(大成(株))

【標語】

- 優秀賞** 近田美津子(管財(株))
うまくやるより着実に 早くやるより安全に
ゆとりを持って 安全作業
- 塚本秀人(コニックス(株))
そのスマホ 今見る必要ありますか
- 河合 昇
(ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株))
「こんなこと」 見過ごすことが 事故のもと
- 山本幹雄
(ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株))
安全は 確認作業の つみかさね
- 安藤八重子(昭和建物管理(株))
気を付けよう 日々の危険に 予告ナシ

■新入会員(賛助会)紹介

シェル商事株式会社 名古屋支店
代表者 代表取締役社長 岡部 美楠子
登録者 名古屋支店長 福原 賛二
住 所 名古屋市中区錦2-12-14MANHYO第一ビル4F



この度は一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会へ入会させていただき、厚く御礼申し上げます。

弊社はオフィスビル、商業ビルをメインに水質検査、害虫防除等の建築物環境衛生業務を営む、創立54年目を迎える企業でございます。

私共は従来からの「害虫駆除」「水質検査」に加え、「空気環境測定」「建築設備保全業務」へ進出し、取扱いサービスのラインナップの充実を図っております。

お客様に「的確で良質なサービス」を「適正な価格」で提供し、快適な環境作りのお手伝いをさせていただきたいと存じております。

今後は、協会員の皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■IPM推進講習会

平成26年1月21日(火)名古屋市中区役所ホールにおいて愛知県IPM推進会議(議長:当協会加藤会長)の主催によるIPM推進講習会が開催されました。



講習会は、加藤議長の挨拶のあと、「IPMに基づく昆虫等防除の現状と課題」をテーマに愛知県生活衛生課吉兼主幹をコーディネーターとしてパネルディスカッションが行われました。パネリストとし当協会から田中理事、他に愛知県ベストコントロール協会から櫻井理事、愛知県生活衛生課伊藤主任主査、名古屋市環境業務課白橋主査の4名が参加、最初に各パネリストからそれぞれ20分程度「IPMに基づくねずみ昆虫等防除の現状や課題等」について説明があった後、「建築物におけるIPMが今一步進まない背景や課題」、「IPMについて施設の所有者や管理者、更には使用者・利用者の理解を得るにはどうしたらよいか」議論が展開されました。

農産品に対してはコストがかかっても農薬使用をしないことへの理解があるように、IPMに対してもそうした社会状況を作り出す工夫、人々の認識を深めていただくための啓発活動のより一層の展開を図ることなど、多くの関係者から理解を得てIPMを推進するためには課題山積との印象を受けました。



会員の動き 2月1日現在会員数
普通会員 120社 賛助会員 22社

普通会員			
年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
26.1	(株)ケントク中部支社	住所	新 〒460-0008 名古屋市中区栄 2-1-1日土地名古屋ビル14F 旧 〒460-0008 名古屋市中区栄 3-7-20日土地栄町ビル4F
		TEL	新 (052) 209-6290 旧 (052) 264-4141
		FAX	新 (052) 209-6295 旧 (052) 264-4028

賛助会員			
年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
26.1	住友スリーエム(株) 名古屋支店	登録者	新 営業部 安藤文哉 旧 営業部 坂口裕樹

吉田副会長 厚生労働大臣表彰受賞

1月23日(木)、東京の日本教育会館一ツ橋ホールにおいて開催された第41回建築物環境衛生管理全国大会記念式典において、吉田副会長が長年にわたる建築物環境衛生にかかる功績により、厚生労働大臣表彰を受けられました。おめでとうございます。



◆第6回広報委員会

開催日時 平成26年1月24日(金)13時～
開催場所 協会事務局会議室
ビルメンニュース2月号の構成について協議した。

◆第3回50周年特別委員会

開催日時 平成26年1月24日(金)15時～
開催場所 協会事務局会議室
特別講演及び式典での表彰者他について協議した。

◆第8回50周年記念誌部会

開催日時 平成26年1月24日(金)13時30分～
開催場所 協会事務局会議室
「座談会②」はじめ誌面の構成について協議した。

理事会・各種委員会等

◆第6回理事会

開催日時 平成26年1月24日(金)16時～
開催場所 協会事務局会議室
出席者 加藤会長始め14名の出席を得て、加藤会長が議長となり審議を行った。
主な審議事項
・平成25年度予算流用について
・事務規則改正(案)について
・事業年度の変更について
・当面の諸問題
公契約のありかた検討会議について
平成26年度予算編成について
50周年記念事業について
・委員会報告/全協報告/事務局報告

◆第28回愛知県建築物環境衛生管理研究集会 第2回幹事会

開催日時 平成26年1月14日(火)10時～
開催場所 愛知県東大手庁舎408会議室
出席者 構成10団体幹事等23名
(協会から、上道理事、田中理事及び事務局長出席)
2月6日(木)開催研究集会の役割分担等最終打合せを行った。

◆平成25年度IPM推進講習会打合せ

開催日時 平成26年1月14日(火)10時40分～
開催場所 愛知県東大手庁舎408会議室
出席者 IPM推進講習会パネルディスカッション参加者11名
(協会から田中理事出席)
1月21日(火)開催のIPM講習会の進行等について最終協議を行った。

平成26年3月の予定

弥生

●13日(木)病院清掃スキルアップセミナー(ウインクあいち)

賛助会コーナー

「ツール」と「ケミカル」により

3M™ トイレクリーニングは、高い作業効率と優れた仕上がりを実現します。

- 女性スタッフにも取り扱いが容易
 - ・500mlの軽量ボトル
 - ・液剤を押し出しやすいソフトなボトル
- 作業効率に配慮した設計
 - ・線ワフにも噴射が簡単な構内ノズル
 - ・適度な色濃度と粘度で洗浄後のすすぎが簡単
- 不快感を与えないさわやかな香り
 - ・中性：シトラス、酸性：ミント



- キズを付けにくい汚れを効果的に除去できる樹脂研磨粒子入り
- 用途に応じて折り曲げたり切ったりして使える板状タイプ

スコッチ・ブライト™
パワーパッド
No.3008

サイズ/150mm×230mm(代表値)
素材/ポリエスチル不織布
(樹脂研磨粒子付き)



- スッキリと汚れを除去する
マイクロファイバーを使用したクロス

スコッチ・ブライト™
ワイピングクロス
No.2012

3M、Scotch-Brite、スコッチ・ブライトは3M社の商標です。



住友スリーエム株式会社 コマーシャルケア事業部 名古屋支店
〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目9番29号 ORE名古屋伏見ビル4F TEL.052-220-7166

事務局だより

まだまだ寒い日が続きますが、立春も過ぎ、そこかしこに春の気配を感じるこの頃となりました。皆様方には、決算準備や官公庁の入札準備等多忙な日々を送られておられること存じます。季節の変わり目でもあります。どうぞ、体調管理には十分ご配慮いただきたいと思います。

さて、協会もこの2月に設立から丁度50年を経過いたしました。50年前の今頃は、東京オリンピックを半年後に控え、日本中が高揚感に溢れていた時期でもありました。あれから50年、業界を取り巻く環境は大きく変わりましたが、

会員皆様のための協会であることは不変であります。

この節目にあたり、更に存在感のある協会を目指し努力をしなければとの思いを深くいたしているところです。今後ともよろしくお願いたします。